

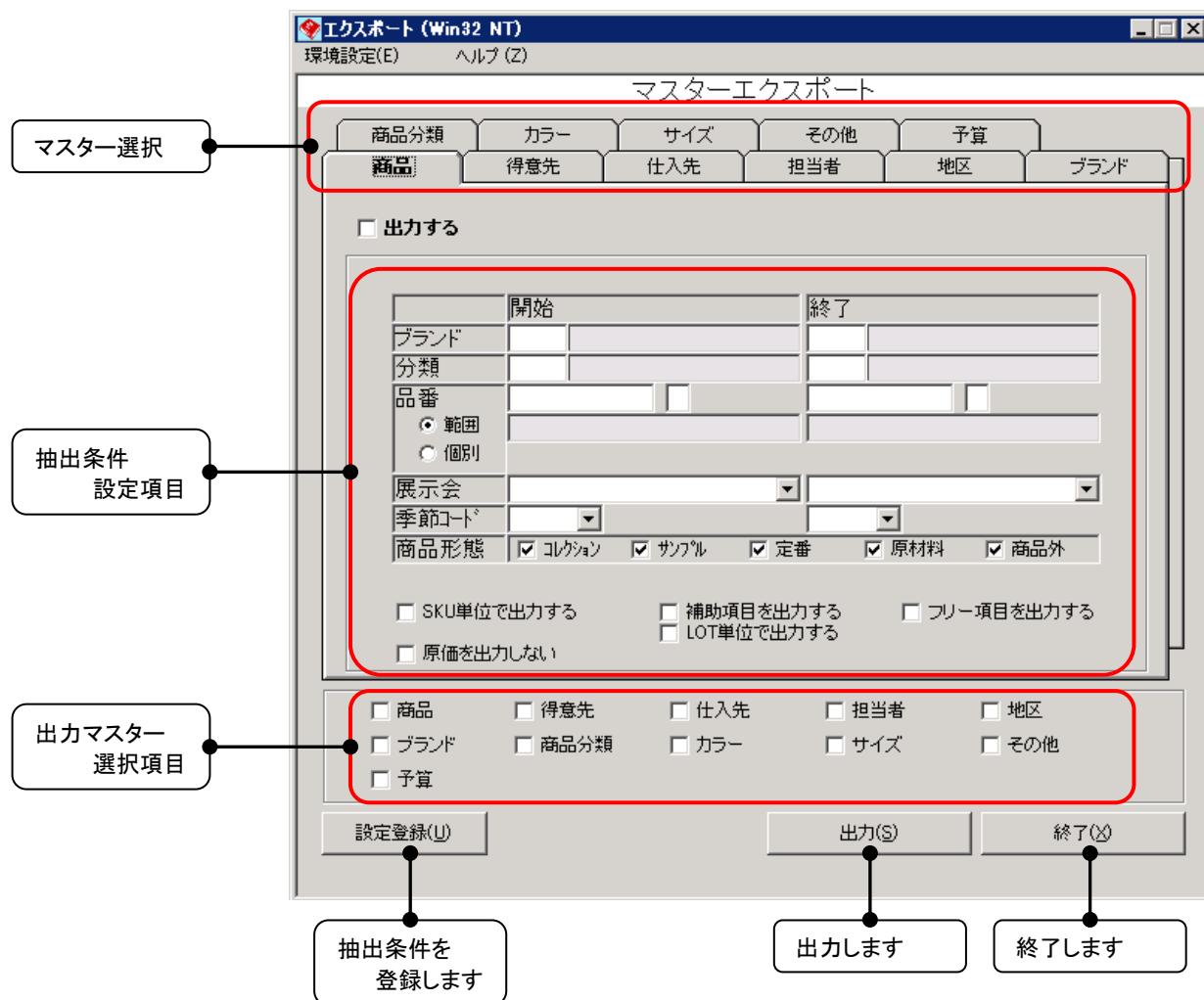
基本モジュール



II-17 マスターインポート

マスターインポートの役割

マスターインポートは、マスターに登録された内容を CSV またはテキストファイルの形式で出力する処理です。



※出力できるマスター※

- ・商品マスター
- ・得意先マスター
- ・仕入先マスター
- ・担当者マスター
- ・地区マスター
- ・ブランドマスター(ブランド管理使用時)
- ・商品分類マスター
- ・カラーマスター(色マスター管理使用時)
- ・サイズマスター(サイズマスター管理使用時)
- ・その他マスター(その他マスター管理使用時)
- ・予算マスター

基本モジュール



II-17-1 マスター エクスポート 操作手順

操作説明

1. 出力したいマスターの選択

出力したいマスターを上段のタブで選択します。

マスター エクスポート					
商品分類	カラー	サイズ	その他	予算	
商品	得意先	仕入先	担当者	地区	ブランド

2. 抽出条件の設定

出力するマスターのデータを抽出する条件を設定します。この画面はマスターにより異なります。

① 商品マスター

	開始	終了
ブランド		
分類		
品番		
● 範囲	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
○ 個別		
展示会		
季節コード	<input type="button" value="▼"/>	<input type="button" value="▼"/>
商品形態	<input checked="" type="checkbox"/> コレクション <input checked="" type="checkbox"/> サンプル <input checked="" type="checkbox"/> 定番 <input checked="" type="checkbox"/> 原材料 <input checked="" type="checkbox"/> 商品外	

SKU単位で出力する 補助項目を出力する フリー項目を出力する
 生産予定数を出力する LOT単位で出力する 工場を出力する
 原価を出力しない

<抽出可能項目>

ブランド	ブランドコードの範囲指定が可能です。 コードは入力または、スペースキーで選択します。
分類	分類コードの範囲指定が可能です。 コードは入力または、スペースキーで選択します。
品番	品番の範囲指定、個別指定が可能です。 コードは入力または、スペースキーで選択します。
展示会	展示会コードの範囲指定が可能です。 <input type="button" value="▼"/> を押して選択します。
季節	季節コードの範囲指定が可能です。 <input type="button" value="▼"/> を押して選択します。
商品形態	「コレクション」「サンプル」「定番」「原材料」「商品外」からチェックを入れて選択します。
SKU 単位で出力する	チェック有で SKU 毎に出力します。チェック無しで品番毎に出力されます。
補助項目を出力する	チェック有で商品マスターの補助項目に登録された内容が出力されます。
フリー項目を出力する	チェック有でフリー項目の内容が出力されます。
生産予定数を出力する	SKU ごとの生産予定数が出力されます。 「SKU 単位で出力する」にチェックを入れた場合に表示されます。
LOT 単位で出力する	LOT 毎に出力されます。 生産管理を導入していると使用することができます。
工場を出力する	SKU ごとに工場を出力します。 「SKU 単位で出力する」にチェックを入れた場合に表示されます。
原価を出力しない	チェックを付けると、原価を出力しません。

基本モジュール



② 得意先マスター

開始		終了	
得意先			
担当者			
地区			
取引先区分	<input checked="" type="checkbox"/> 倉庫	<input checked="" type="checkbox"/> 路面	<input checked="" type="checkbox"/> 直営
	<input checked="" type="checkbox"/> 買取1	<input checked="" type="checkbox"/> 買取2	<input checked="" type="checkbox"/> FC
			<input checked="" type="checkbox"/> 他買取

入金先のみ出力する
 送り先情報も出力する

<抽出可能項目>

得意先	得意先コードの範囲指定が可能です。 コードは入力または、スペースキーで選択します。
担当者	担当者コードの範囲指定が可能です。 コードは入力または、スペースキーで選択します。
地区	地区コードの範囲指定が可能です。▼を押して選択します。
取引先区分	「倉庫」「路面」「直営」「FC」「買取1」「買取2」「他買取」からチェックを入れて選択します。
入金先のみ出力する	チェックを入れると支店は出力されません。
送り先情報も出力する	チェックを入れると、「送り先名」「略称カナ」「郵便番号」「住所1」「住所2」「電話番号」「FAX番号」も出力されます。

③ 仕入先マスター

開始		終了	
仕入先			

<抽出可能項目>

仕入先	仕入先コードの範囲指定が可能です。 コードは入力または、スペースキーで選択します。
-----	--

④ 担当者マスター

開始		終了	
担当者			

<抽出可能項目>

担当者	担当者コードの範囲指定が可能です。 コードは入力または、スペースキーで選択します。
-----	--

⑤ 地区マスター

開始		終了	
地区			

<抽出可能項目>

地区	地区コードの範囲指定が可能です。▼を押して選択します。
----	-----------------------------

基本モジュール



⑥ ブランドマスター

開始	終了
ブランド	

<抽出可能項目>

ブランド	ブランドコードの範囲指定が可能です。 コードは入力または、スペースキーで選択します。
------	---

⑦ 商品分類マスター

開始	終了
ブランド	
分類	

<抽出可能項目>

ブランド	ブランドコードの範囲指定が可能です。 コードは入力または、スペースキーで選択します。
分類	商品分類コードの範囲指定が可能です。 コードは入力または、スペースキーで選択します。

⑧ カラーマスター

開始	終了
カラー	

<抽出可能項目>

カラー	色コードの範囲指定が可能です。▼を押して選択します。
-----	----------------------------

⑨ サイズマスター

開始	終了
サイズ	

<抽出可能項目>

サイズ	サイズコードの範囲指定が可能です。▼を押して選択します。
-----	------------------------------

⑩ その他マスター

開始	終了
その他	

<抽出可能項目>

その他	その他コードの範囲指定が可能です。▼を押して選択します。
-----	------------------------------

基本モジュール



⑪ 予算マスター

得意先別(月別) 得意先別(日別) 担当者別 スタッフ別

開始	終了
年月	
得意先	
担当者	
スタッフ	

<抽出可能項目>

出力の種類	「得意先別(月別)」「得意先別(日別)」「担当者別」「スタッフ別」にチェックを入れて出力する帳票を選択します。
年月	年月を範囲で指定します。 入力例) 2018 年 5 月の場合、2018 05 または 18 05 と入力します。
得意先	得意先コードの範囲指定が可能です。 コードは入力または、スペースキーで選択します。
担当者	担当者コードの範囲指定が可能です。 コードは入力または、スペースキーで選択します。
スタッフ	スタッフコードの範囲指定が可能です。 コードは入力または、スペースキーで選択します。

3. 出力するマスターの選択

マスターを出力する場合、抽出条件の左上にある「 出力する」にチェックを入れます。(①)

また、抽出条件の下では複数のマスターにチェックを入れることができます。(②)

※抽出条件の上の「□出力する」(①)と下のマスター選択(②)は連動しています。

※複数のマスターを一度に出力する場合は、出力に時間が掛る場合があります。

出力する ①

得意先	開始	終了
担当者		
地区		
取引先区分	<input checked="" type="checkbox"/> 倉庫 <input checked="" type="checkbox"/> 路面 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> FC <input checked="" type="checkbox"/> 買取1 <input checked="" type="checkbox"/> 買取2 <input checked="" type="checkbox"/> 他買取	

入金先のみ出力する
 送り先情報も出力する

商品 得意先 仕入先 担当者 地区 ②
 ブランド 商品分類 カラー サイズ その他
 予算

基本モジュール



4. **設定登録ボタン**

設定した抽出条件が登録できます。

登録できる抽出条件は1つだけで、複数の条件は登録できません。

また、マスターインポート機能全体での保存となるため、画面上見えていない抽出条件等も保存されます。

5. **出力ボタン**

3.で選択したマスターを出力します。

未選択の場合はエラーとなります。



6. **終了ボタン**

マスターインポートを終了します。

基本モジュール



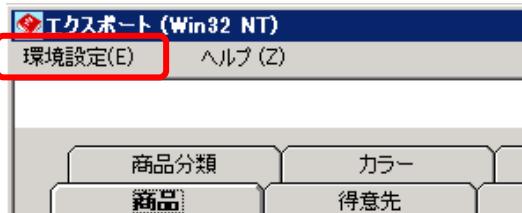
II-17-2 マスター エクスポート 環境設定

ここでは環境設定について説明します。

操作説明

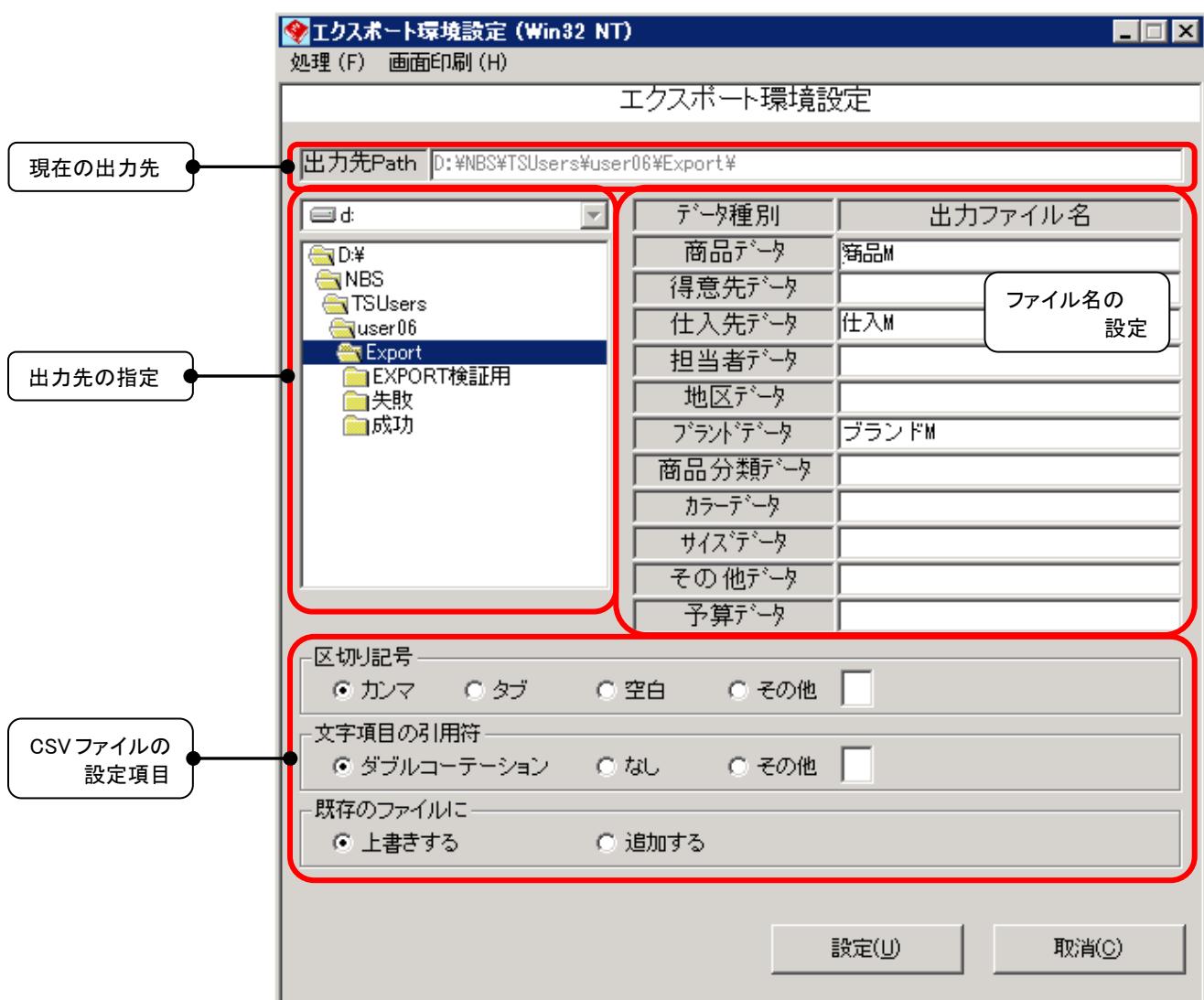
1. 環境設定ボタン

左上の「環境設定」ボタンを押します。



2. エクスポート環境設定画面

環境設定画面は以下のとおりです。



3. 出力先の指定

環境設定画面左上にて、CSV ファイルの出力先を指定します。

指定された出力先が画面最上部の現在の出力先にグレーの文字で表示されます。

※出力先パスを指定しないとエクスポートをする事が出来ませんのでご注意ください。

基本モジュール



4. ファイル名の設定

環境設定画面右にて出力する CSV ファイルの種別毎にファイル名を指定します。

出力ファイル名を指定しないとエクスポートをする事が出来ません。

5. CSV ファイルの設定項目

区切り記号	CSV ファイルをテキストファイルで開いた際の区切り記号の種類を指定します。 「カンマ」「タブ」「空白」「その他」から選択できます。初期値はカンマです。 ※「その他」の場合は右の四角に区切り記号を半角英数字記号で入力します。
文字項目の引用符	CSV ファイルをテキストファイルで開いた際の文字項目の引用符を設定します。 「ダブルコーテーション」「なし」「その他」から選択できます。初期値はダブルコーテーションになっています。 ※「その他」の場合は右の四角に区切り記号を半角英数字記号で入力します。
既存のファイルに	CSV ファイルの保存方法を指定します。 「上書きする」を選択した場合、既に同じ名称の CSV ファイルが存在した場合に上書き保存します。「追加する」を選択した場合は既存のデータの続きを新しいデータを追加していきます。初期値は「上書きする」になっています。

6. **設定**ボタン

設定した環境設定を保存してマスターエクスポート画面に戻ります。

7. **取消**ボタン

設定した環境設定を保存せずにマスターエクスポート画面に戻ります。